

第2回 日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議

日時:令和 6 年10月24日(木) 14:00～

場所:日田市立淡窓図書館 2 階研修室

次 第

1 開会

2 議事

(1) 意見交換

論点②市民が利用しやすい図書館とは(こんな図書館だったら)

論点③必要な新たなサービスや機能・施設環境とは(バリアフリー、デジタル化等)

(参考)淡窓図書館の現状と課題について 資料1

令和元年度アンケート結果について 資料2

(2) 今後のスケジュールについて

先進地視察

(佐賀県基山町)令和 6 年 11 月 日()

(福岡県筑後市)令和 6 年 11 月 日()

第3回市民検討会議 令和7年 1 月中・下旬

3 その他

4 閉会

論点②・③

②市民が利用しやすい図書館とは（こんな図書館だったら）

③必要な新たなサービスや機能・施設環境とは（バリアフリー、デジタル化等）

～館内の設備や図書館機能が今後どうあったらいいのか～

（1）新たなニーズへの対応や快適な施設環境

例）学習（窓側）・くつろげるスペース、児童専用部屋、幼児用トイレ、授乳室など

（2）サービス機能の改善・向上

例）雑誌専用書架、しらべものコーナーの分離充実、出先貸出返却ロッカーの設置など

（3）デジタル化（ハイブリッド図書館）

例）ICタグ蔵書管理、自動貸出・返却機の導入、電子書籍、窓口申請（利用者カードの新規・変更・紛失届など）のオンライン化など

（4）その他

淡窓図書館の現状と課題について

1. 現状

《施設概要》

- ・ 建築年月 平成元年 3 月 / 構造 鉄筋コンクリート 2 階建
- ・ 延床面積 1,534 m² / 敷地面積 4,408.65 m²
- ・ 蔵書数 145,325 冊（令和 5 年度末） / 収蔵能力 150,000 冊

《主な改修履歴》

- ・ 平成 26 年：屋根及び外壁等の大規模改修工事
- ・ 平成 30 年：エレベーター改修工事
- ・ 令和 5 年：空調設備更新（灯油燃料・水冷ダクト式から電気・空冷式エアコン）

《統計情報 令和 5 年度》

- ・ 利用者数 42,976 人（ピーク 66,084 人＜平成 25 年度＞）
- ・ 貸出冊数 187,161 冊（ピーク 267,164 冊＜平成 27 年度＞）

2. 課題

淡窓図書館は、平成元年に新築後既に 35 年が経過しており、施設・設備の老朽化に加え、近年の社会情勢に伴う図書館の役割の変化や多様化する市民ニーズに対応することが求められています。

（1）新たな利用者ニーズへの対応

- ・ くつろげる閲覧スペースの確保や学習席の数の充実・改善
- ・ 音量の制限を必要としない独立した児童コーナーの設置（サイレント室）
- ・ 快適な施設環境（トイレ全洋式化、誰でもトイレ、授乳室等）

（2）サービス・機能向上のための対応

- ・ ブラウジングコーナー、調べものコーナー及び開架・閉架スペースの充実・改善
- ・ レファレンス専用カウンターの新たな設置
- ・ インターネットや視聴覚コーナー、情報発信・展示スペースの充実・改善

（3）デジタル化及び効率的な蔵書管理やサービス充実のための対応

- ・ I C タグによる蔵書管理、自動貸出機による業務の効率化
- ・ 電子図書館による非来館型サービスの充実

（4）利用者の安全確保及び利用しにくい環境の改善のための対応

- ・ 照明器具（蛍光灯）の L E D 化、内装（壁紙等）の改装、貨物リフトの更新

「今後の図書館サービス等のあり方」に関するアンケート
集計結果

令和2年8月

日田市立淡窓図書館

「今後の図書館サービス等のあり方」に関するアンケート

集計結果

令和2年8月

1. 目的

市民の皆さんがより利用しやすい淡窓図書館とするため、今後のサービス等のあり方について検討を進めている中で、当館利用者の利用状況や、当館にどのような要望を持っているのかを把握することを目的とする。

2. 実施期間

令和元年12月～令和2年2月

3. 回答者の属性 ※設問によっては未回答もある。

- ・来館者（利用者）（回答者 88 名）
- ・ブックスタート事業「読み聞かせ」参加者（回答者 39 名）
- ・高校生（回答者 768 名）
- ・市職員（回答者 215 名） 合計 1,110 名

4. その他

回答者のうち来館者（利用者）分については、令和2年3月3日からコロナ感染防止のため休館となり中断していたため、回答数が少なくなりましたが取りまとめ報告するもの。集計結果は1頁から15頁まで。自由意見（全8頁）は項目毎にまとめた。

◆アンケート結果の総括・分析

○図書館を利用したことがない理由の回答・・・P5、問9

「図書館に行く時間がない」、「借りたり返したりが面倒」、「インターネットで調べている」が上位を占めた。

○地域課題解決のため図書コーナーや講演会開催は、どの分野を希望するか・・・P11、問11

「子育て・教育」がどの属性でも上位を占めており、高校生と市職員では「就職・転職」、「仕事を進める上での能力アップ」が上位を占めた。

○図書館を利用しやすくするため、どんなことが必要か・・・P13、問13

来館者と市職員では、「蔵書の充実」、「読書スペースの充実」、「Wi-Fi等ネットワーク環境の充実」が上位を占めた。読み聞かせ参加者は、「図書館以外での本の返却」、「Wi-Fi等ネットワーク環境の充実」が上位を占め、高校生は、「Wi-Fi等ネットワーク環境の充実」が上位を占めた。

○どのような施設を望むか・・・P14、問14

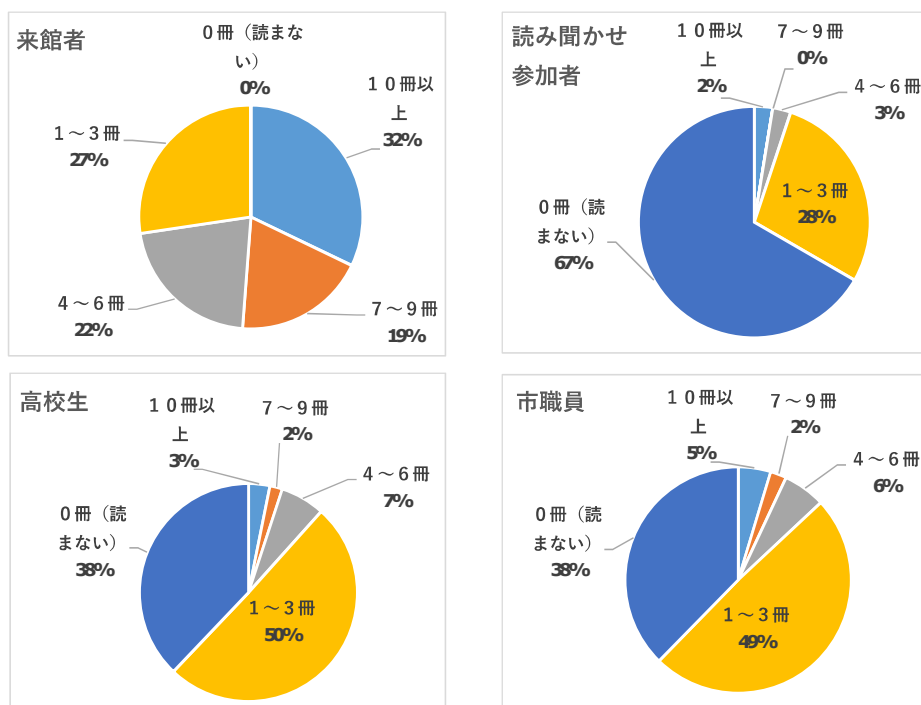
「ゆっくりくつろげる閲覧スペースがある」がどの属性でも上位を占め、次いで来館者と読み聞かせ参加者では、「子どもが利用しやすく、本が読めるスペースがある」が上位を占め、高校生と市職員では、「集中して調べもの、学習ができるスペースがある」が上位を占めた。

◆まとめ

今後の図書館利用については、利用者のニーズを踏まえた蔵書の充実、図書館に行かなくても貸出や返却ができるサービスが求められている。また、施設については、Wi-Fi 等ネットワーク環境の充実、利用しやすい閲覧スペースの確保などのくつろげる空間の整備が求められている。

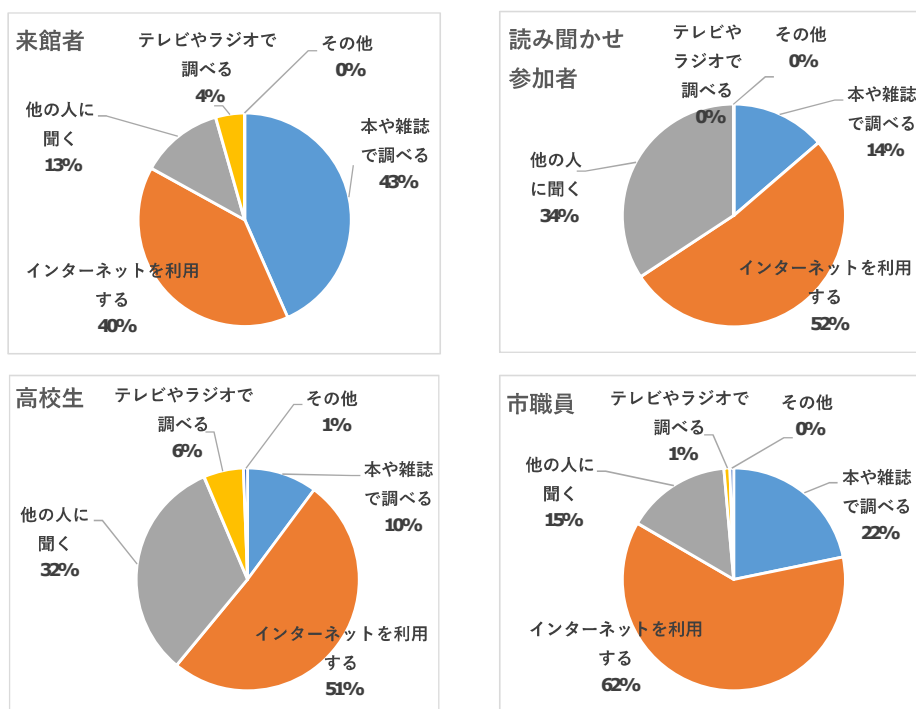
問1. 月に何冊くらいの本（雑誌以外）を読みますか。（回答1つ）

「7～9冊」と「10冊以上」が合わせて来館者で51%、市職員で7%、高校生で5%、読み聞かせ参加者で2%、「0冊」が、来館者で0%、高校生と市職員とともに38%、読み聞かせ参加者で67%となっており、来館者以外で読書冊数が少なく読書しない割合が高いことがわかる。



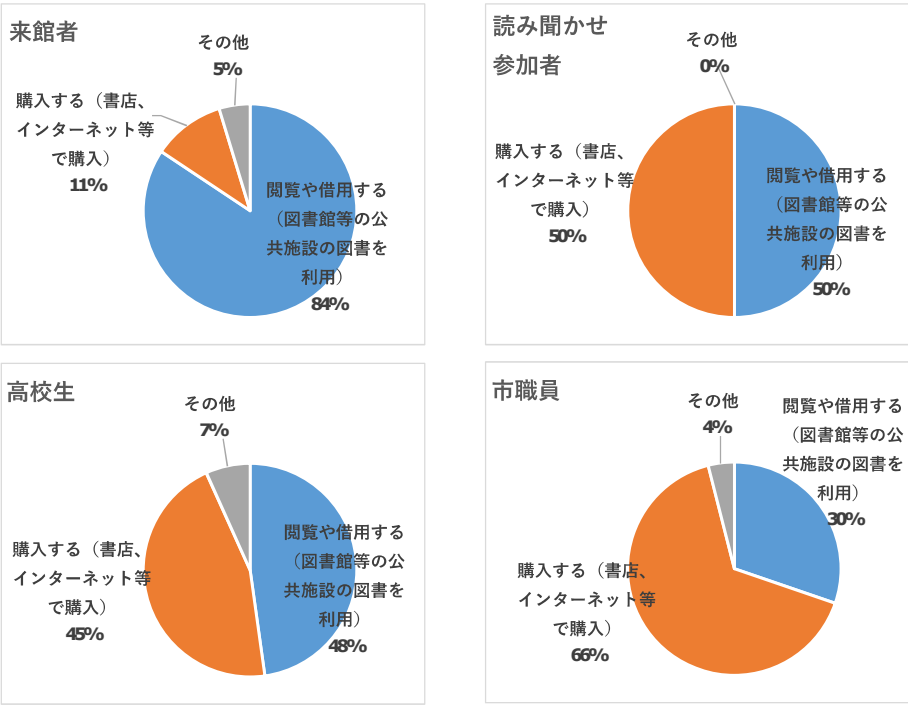
問2. 何か知りたいときに、どうやって調べていますか。（回答2つ）

「本や雑誌で調べる」が、来館者で43%、市職員で22%、読み聞かせ参加者で14%、高校生で10%、「インターネットを利用する」が、市職員で62%、読み聞かせ参加者で52%、高校生で51%、来館者で40%であり、「インターネットを利用する」割合が高いことがわかる。



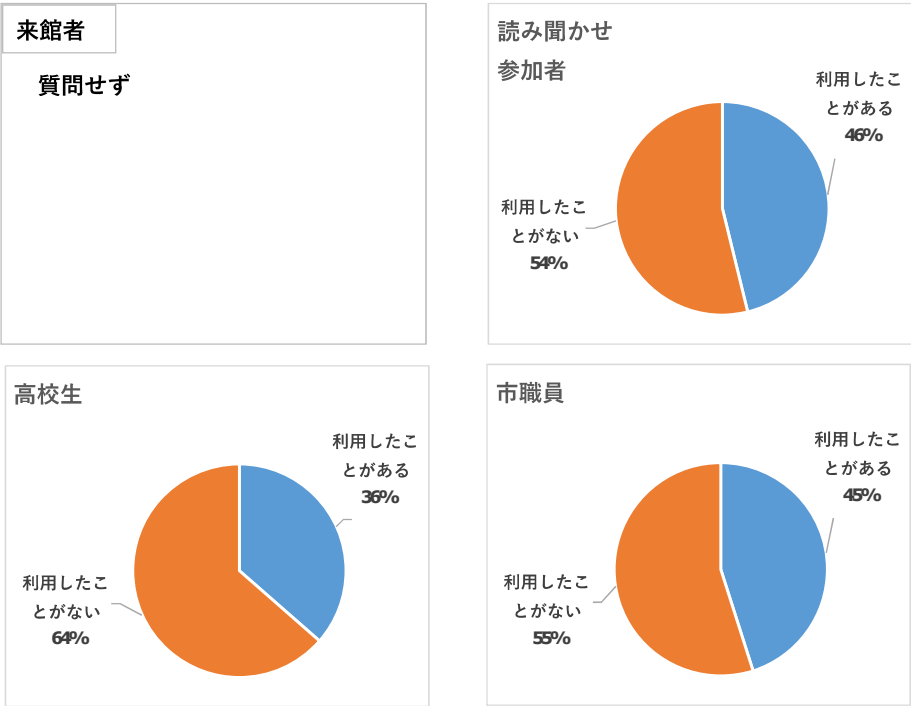
問3. 問2で「本や雑誌で調べる」と回答した方へその本をどうやって入手しますか。(回答1つ)

「閲覧や借用する(図書館の利用)」が、来館者で84%、読み聞かせ参加者で50%、高校生で48%、市職員で30%、「購入する(書店、インターネット等で購入)」が市職員で66%、読み聞かせ参加者で50%、高校生で45%、来館者で11%であり、来館者以外で「購入する」割合が高いことがわかる。



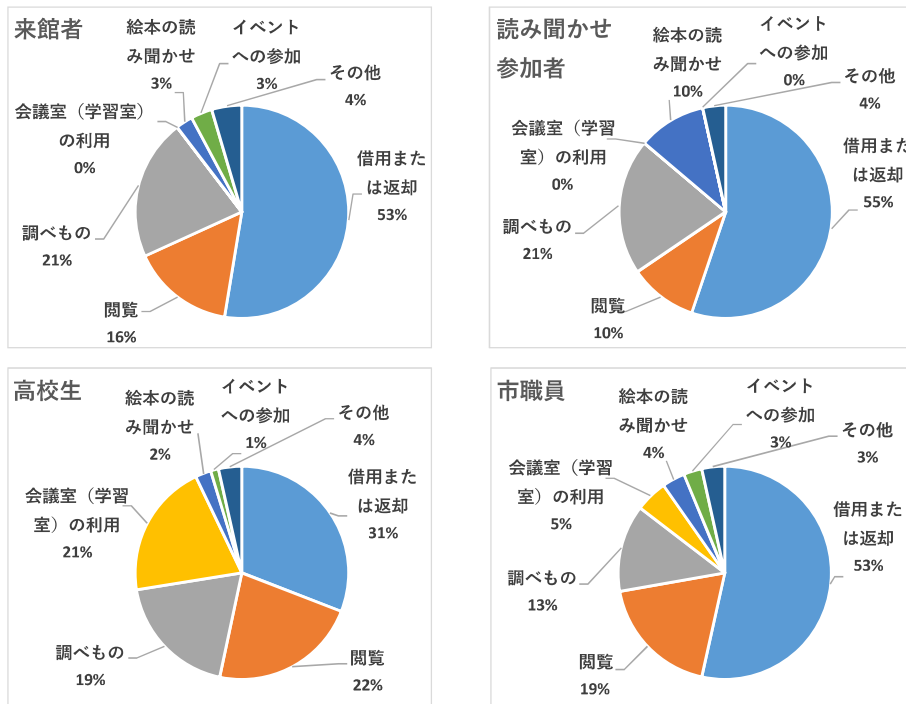
問4. あなたは、この1年間に図書館を利用したことがありますか。

「利用したことがない」が、読み聞かせ参加者で54%、市職員で55%、高校生で64%となっており、「利用したことがない」割合が高くなっている。



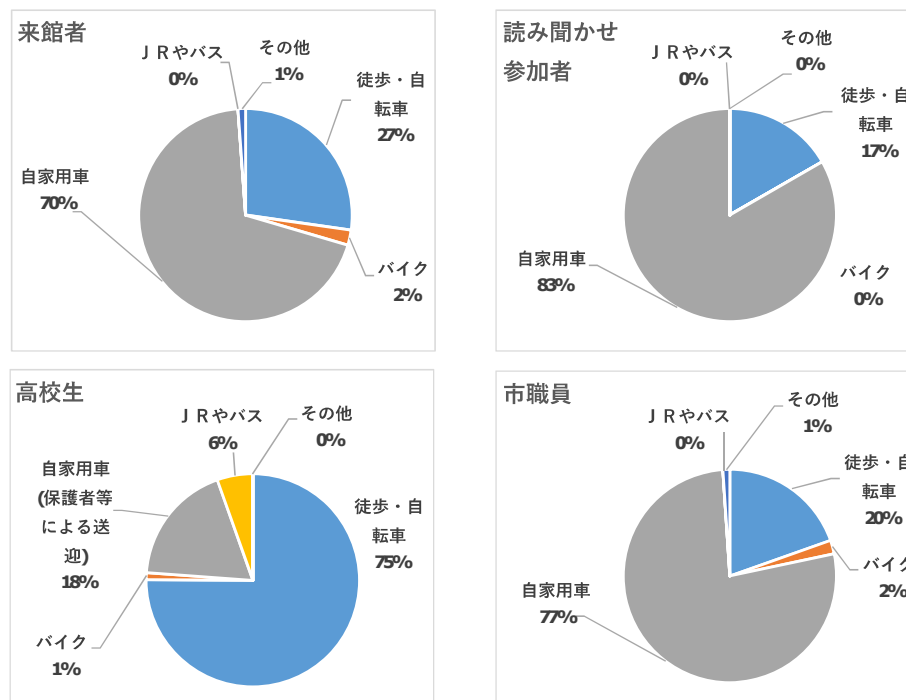
問 5. 図書館の主な利用用途（利用目的）は何ですか。（回答 2 つ）

「借用または返却」と「閲覧」を合わせて、来館者で 69%、読み聞かせ参加者で 65%、市職員で 72%、高校生で 53%となっており、「調べもの」と「会議室（学習室）の利用」を合わせて、高校生で 40%と最も高くなっている。



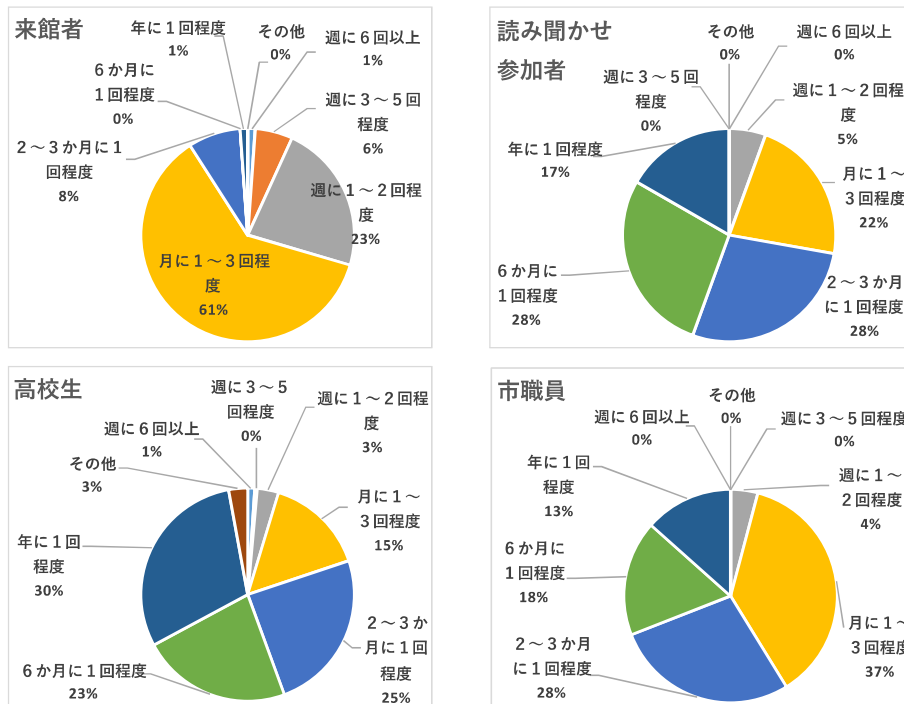
問 6. 図書館までの移動手段は何ですか。（回答 1 つ）

「自家用車」が、読み聞かせ参加者で 83%、市職員では 77%、来館者で 70%、「徒歩・自転車」が高校生で 75%となっている。



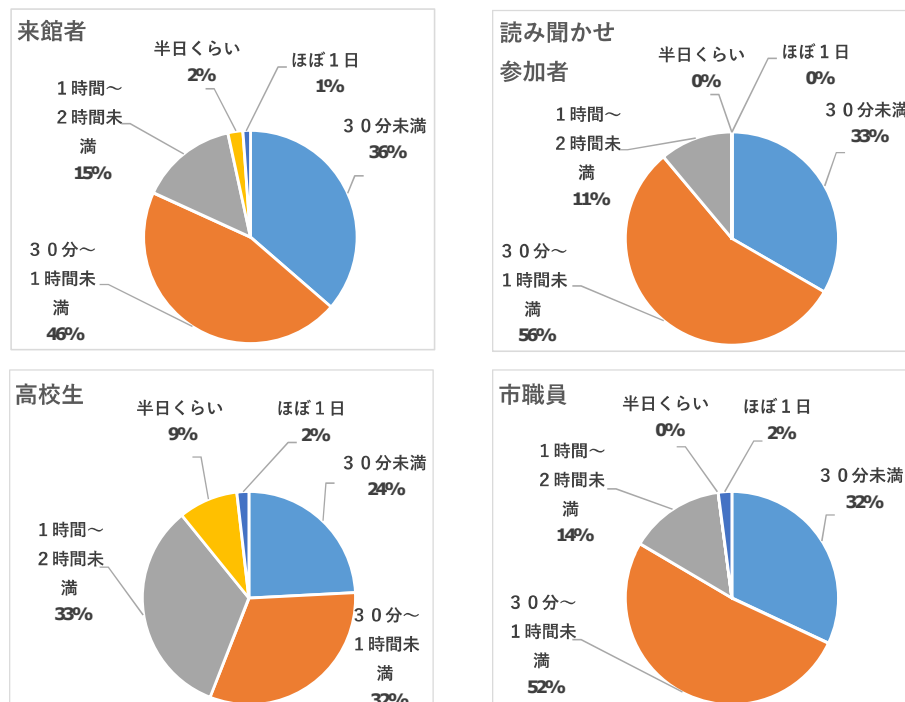
問 7. 図書館の利用回数は、次のどれに当てはまりますか。(回答 1 つ)

「月に 1 ～ 3 回程度」が、来館者で 61%、市職員で 37%と最も高く、「2 ～ 3 か月に 1 回程度」と「6 か月に 1 回程度」を合わせて、読み聞かせ参加者で 56%、市職員で 46%、高校生で 48%と約半数を占めている。



問 8. 図書館での平均滞在時間は、次のどれに当てはまりますか。(回答 1 つ)

「30 分～ 1 時間未満」と「1 時間～ 2 時間未満」を合わせて、読み聞かせ参加者で 67%、市職員で 66%、高校生で 65%、来館者で 61%であり、「30 分～ 1 時間未満」と「1 時間～ 2 時間未満」の平均滞在時間が 6 割から 7 割を占めることがわかる。



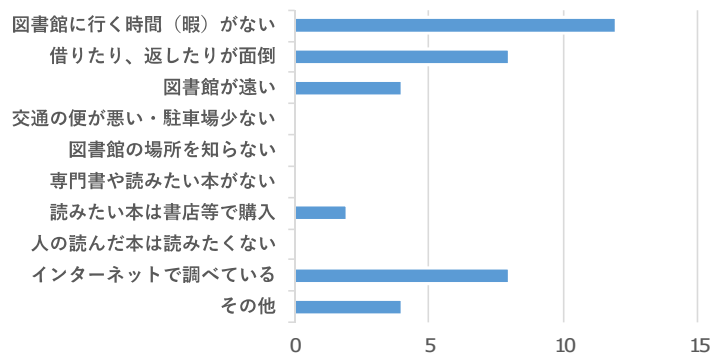
問9. 問4で「利用したことがない」と回答された方へ利用しない理由は何ですか。(回答3つ)

「図書館に行く時間(暇)がない」や「借りたり、返したりが面倒」や「インターネットで調べている」が、読み聞かせ参加者と高校生と市職員で共通して上位を占めており、図書館を利用しない要因となっていることがわかる。

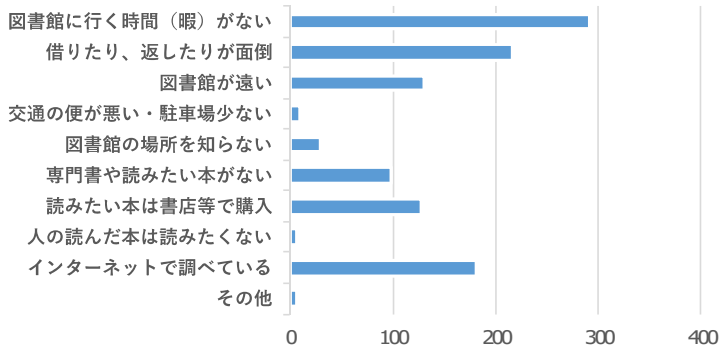
来館者

問4で質問せず

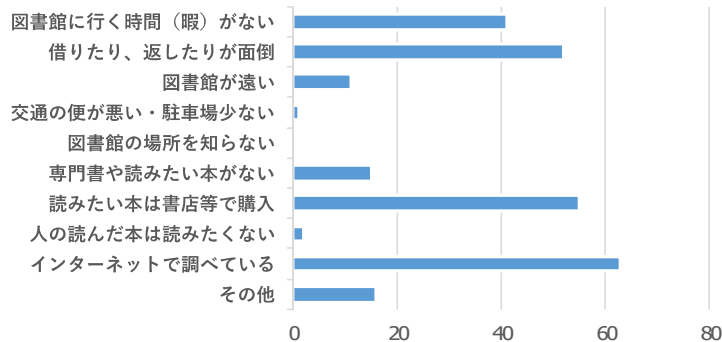
読み聞かせ参加者



高校生



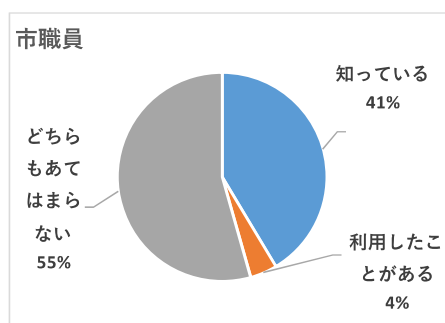
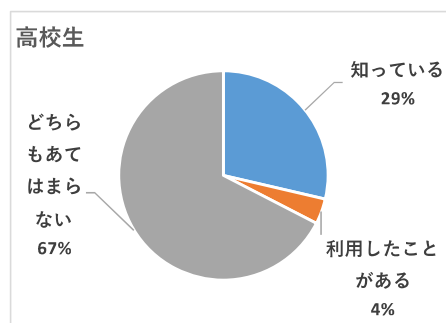
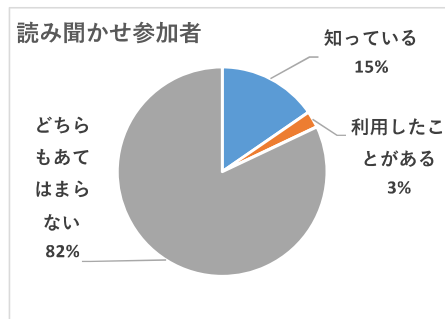
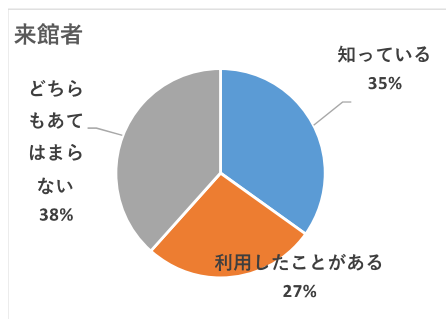
市職員



問 10. 図書館が行っている次のサービスについてどれに当てはまりますか。

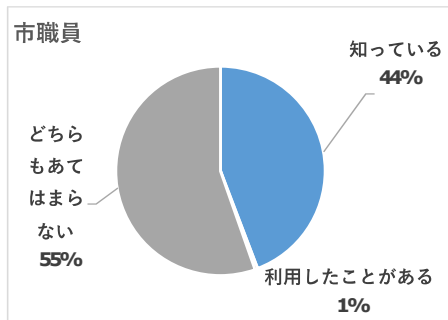
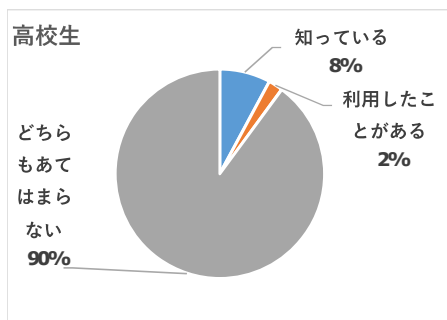
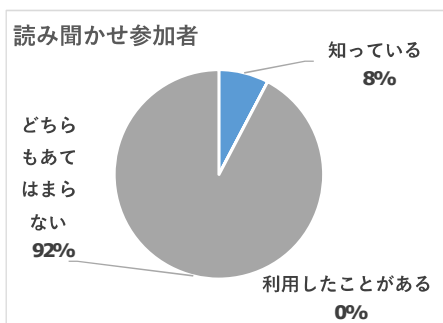
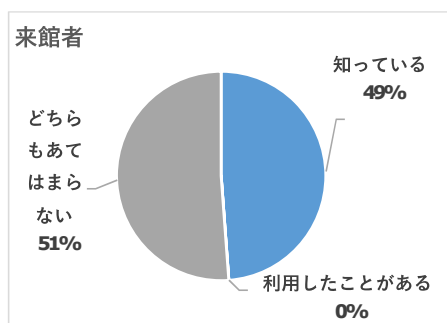
問 10-1. 市外の図書館から本や資料を取り寄せできる（回答 1 つ）

「利用したことがある」が、来館者で 27%あるが、読み聞かせ参加者で 3%、高校生で 4 %、市職員で 4 %と低くなっている。



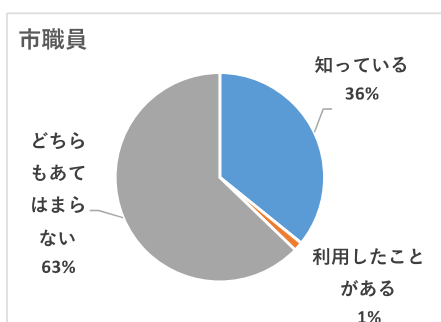
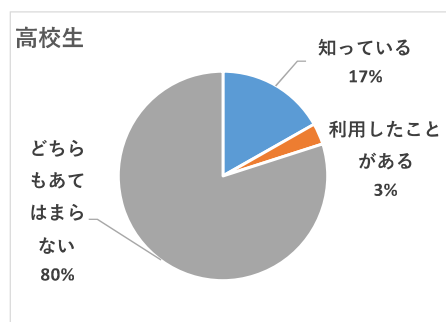
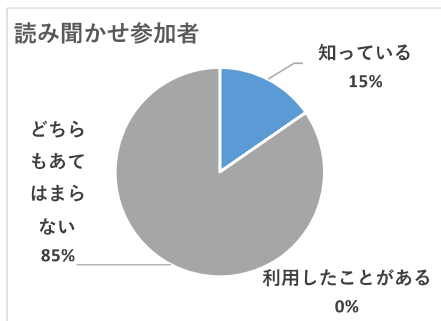
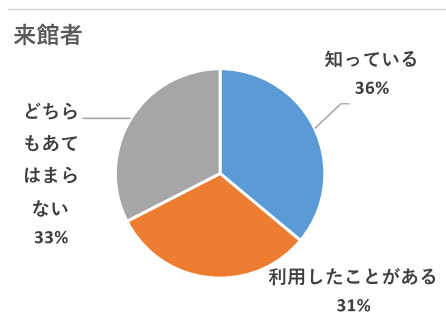
問 10-2. 遠隔地貸出サービス（振興局や振興センター管内）を行っている（回答 1 つ）

「知っている」が、来館者で 49%、市職員で 44%あるが、読み聞かせ参加者と高校生でともに 8%と低くなっている。



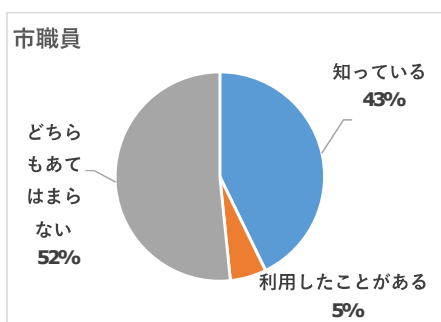
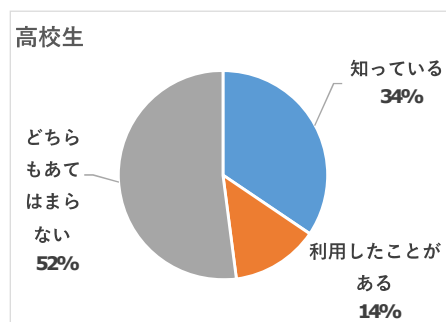
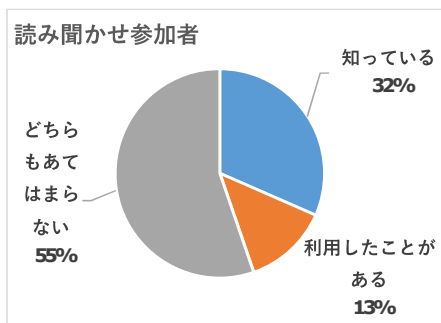
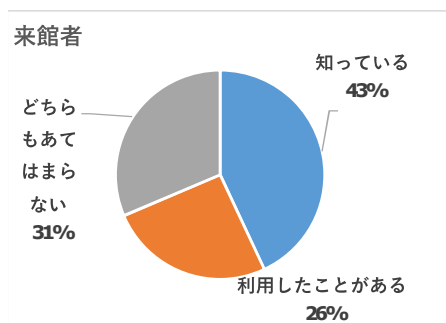
問 10-3. 図書館の職員に読書相談や調査相談ができる（回答 1 つ）

「知っている」が、来館者と市職員でともに 36%あるが、読み聞かせ参加者で 15%、高校生で 17%と低くなっている。



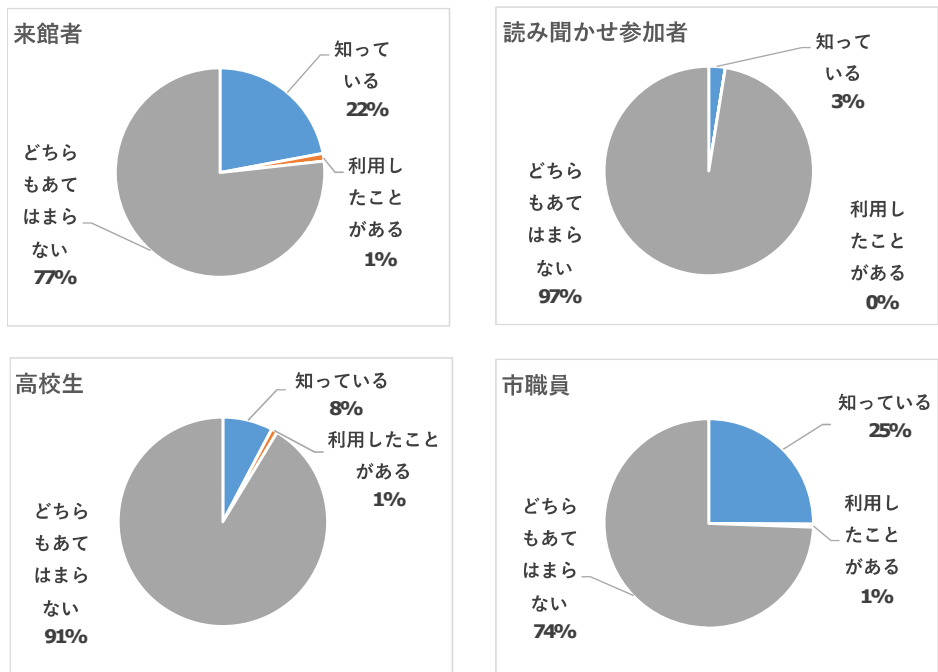
問 10-4. インターネットで蔵書検索や予約ができる（回答 1 つ）

「知っている」が、来館者と市職員でともに 43%、読み聞かせ参加者で 32%、高校生で 34%であり、「利用したことがある」が来館者で 26%と最も高くなっている。



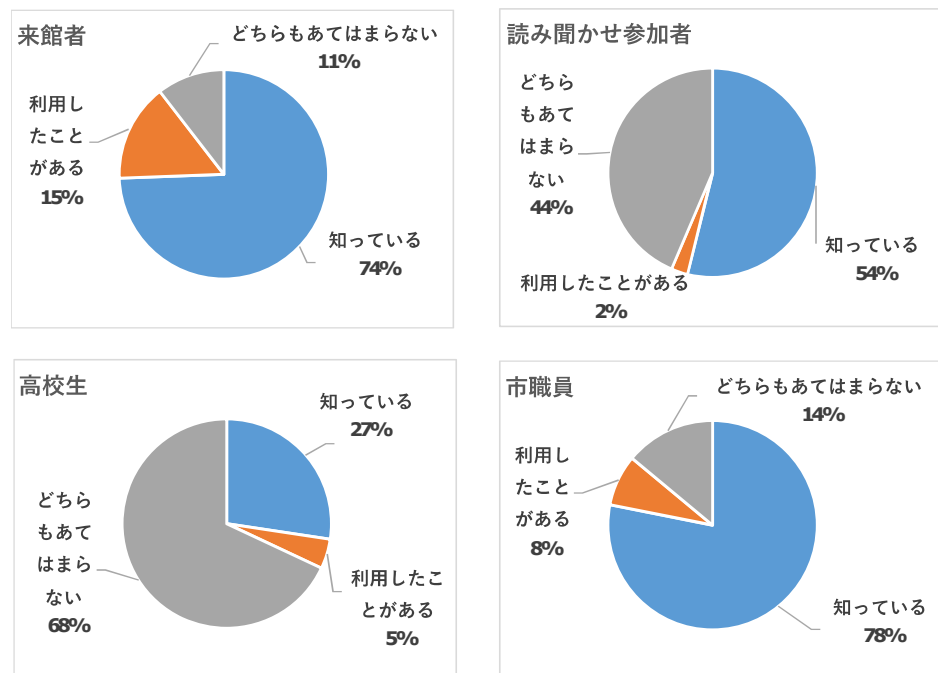
問 10-5. 国立国会図書館所蔵の資料の複写サービス(有料)が利用できる（回答 1 つ）

「知っている」が、来館者で 22%、市職員で 25%あるが、読み聞かせ参加者で 3%、高校生で 8%と低くなっている。



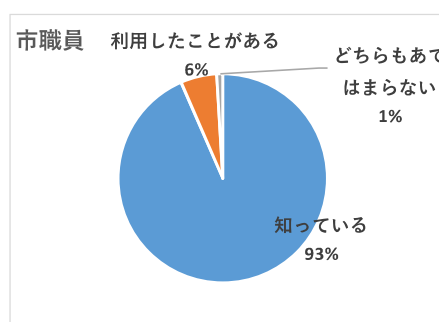
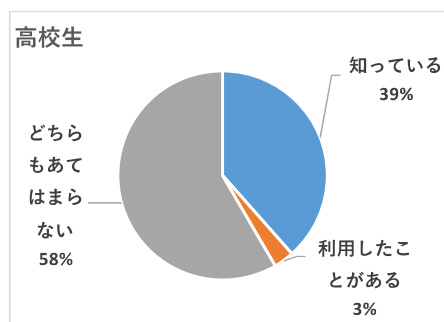
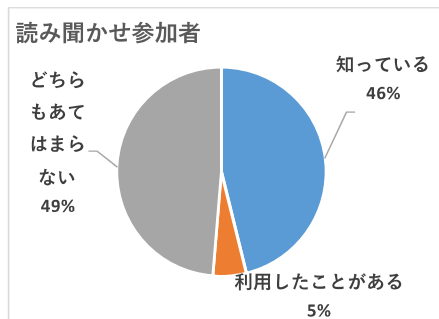
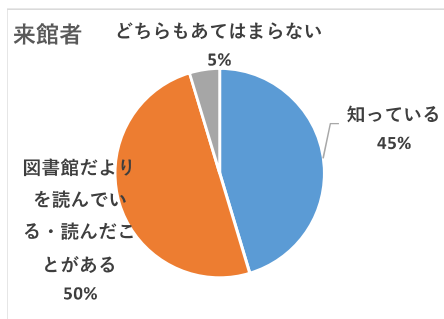
問 10-6. 読書週間や夏休み期間中等にイベントを行っている（回答 1 つ）

「知っている」が、市職員で 78%、来館者で 74%、読み聞かせ参加者で 54%、高校生で 27%であり、「利用したことがある」が高校生で 5%と最も低くなっている。



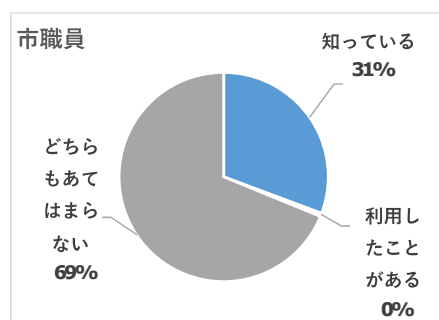
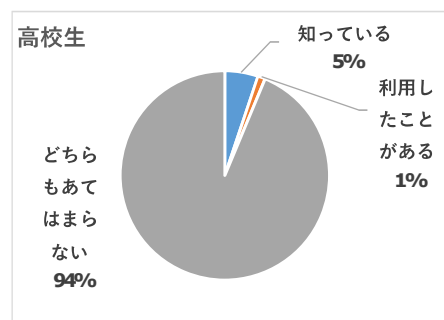
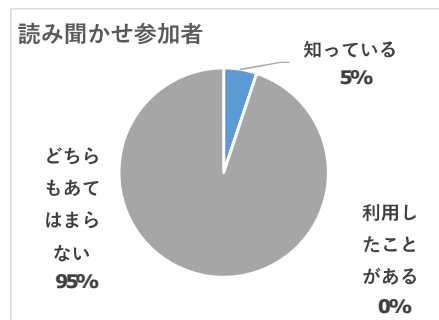
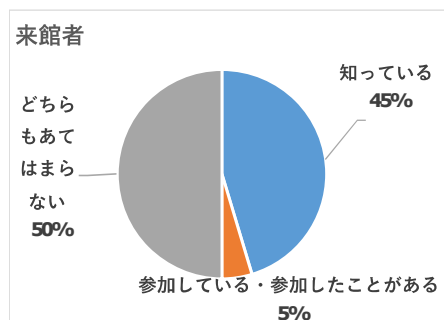
問 10-7. 図書館だよりを発行している（回答 1 つ）

「知っている」が、市職員で 93%、読み聞かせ参加者で 46%、来館者で 45%、高校生で 39%であるが、来館者の「図書館だよりを読んでいる・読んだことがある」が 50%あるのに対し、来館者以外で「利用したことがある」が 3%～6%と低くなっている。



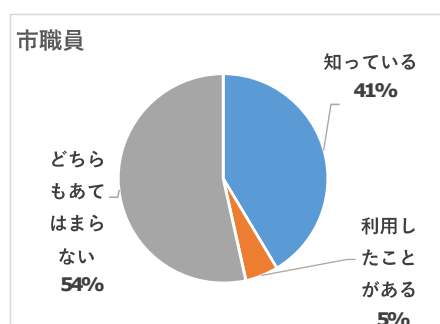
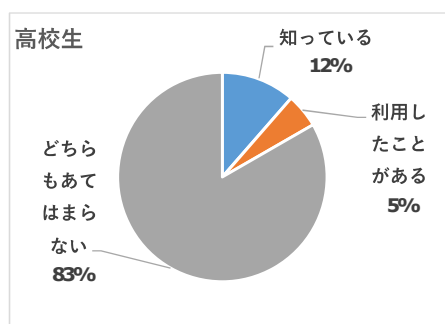
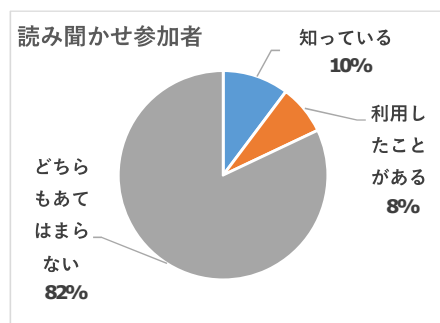
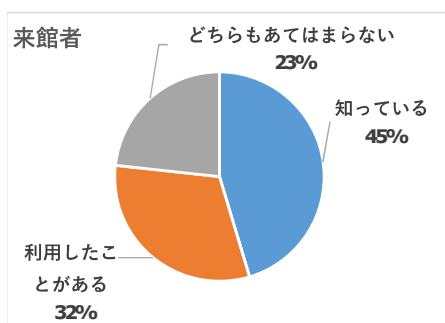
問 10-8. 選書モニターなどのボランティアを募集している（回答 1 つ）

「知っている」が、来館者で 45%、市職員で 31%あるが、読み聞かせ参加者と高校生でともに 5%と低くなっている。



問 10-9. 図書館で不要となった本や雑誌を無料で配布するリサイクル会の開催（回答 1 つ）

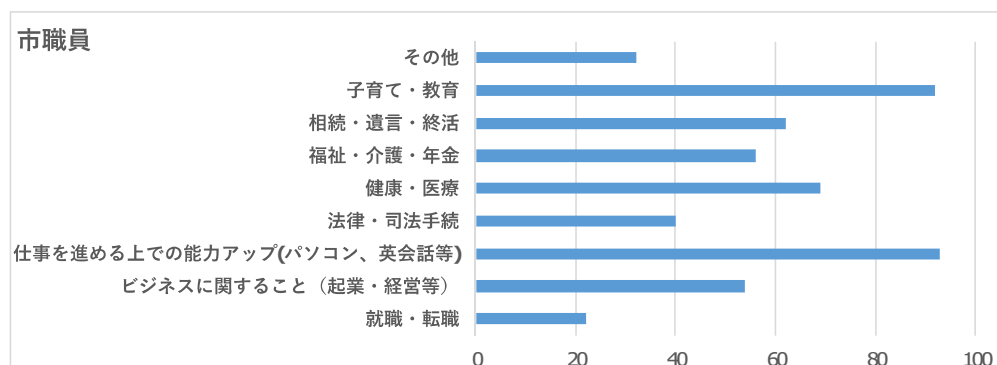
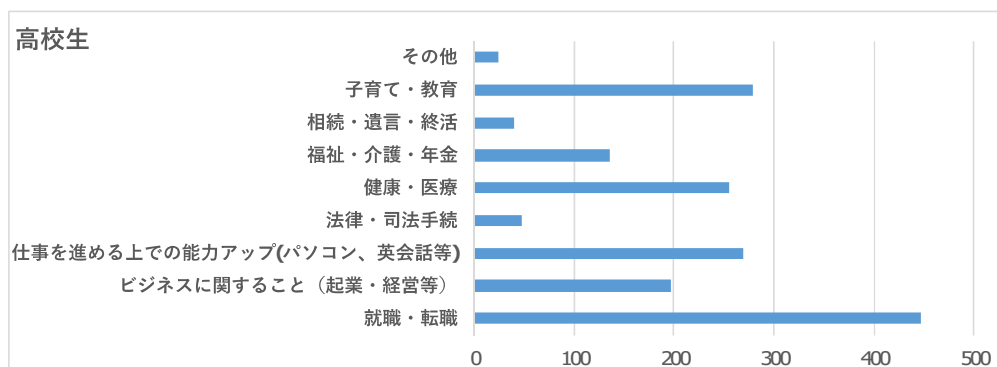
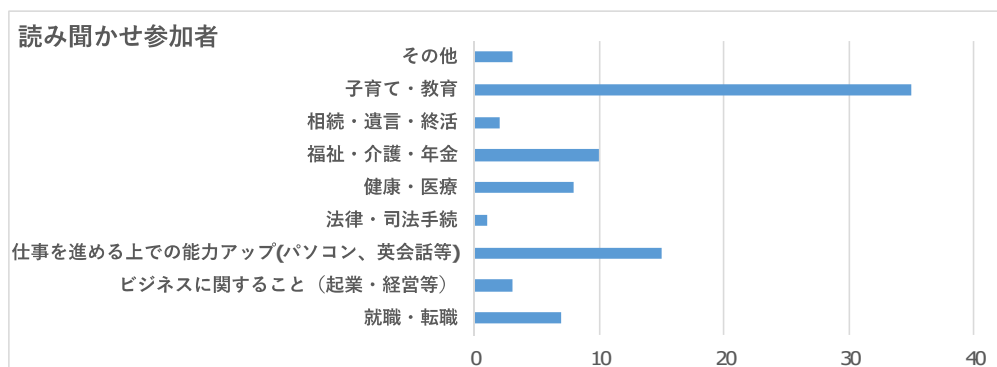
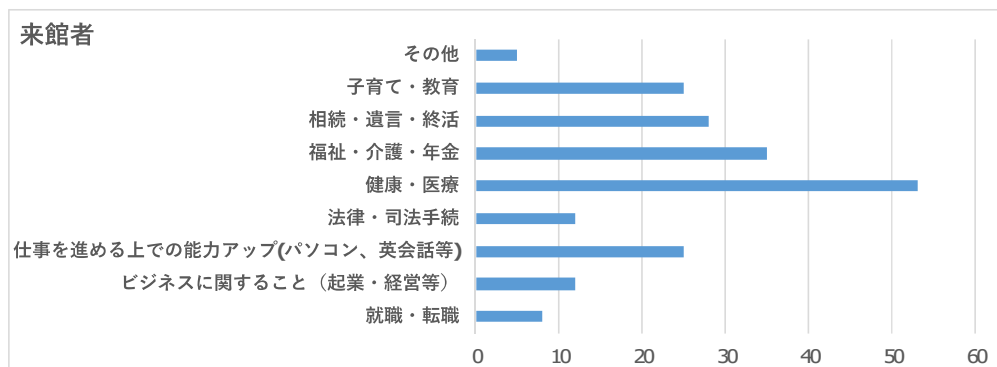
「知っている」が、来館者で 45%、市職員で 41%あるが、高校生で 12%、読み聞かせ参加者で 10%と低くなっており、「利用したことがある」が来館者で 32%と最も高くなっている。



問 11. 地域や個人が抱える課題を解決するため、今後、図書館で関連図書コーナー設置や講演会を開催

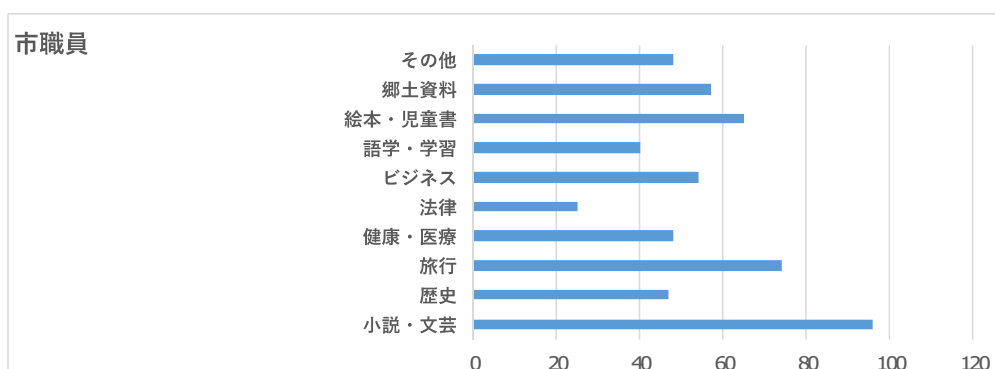
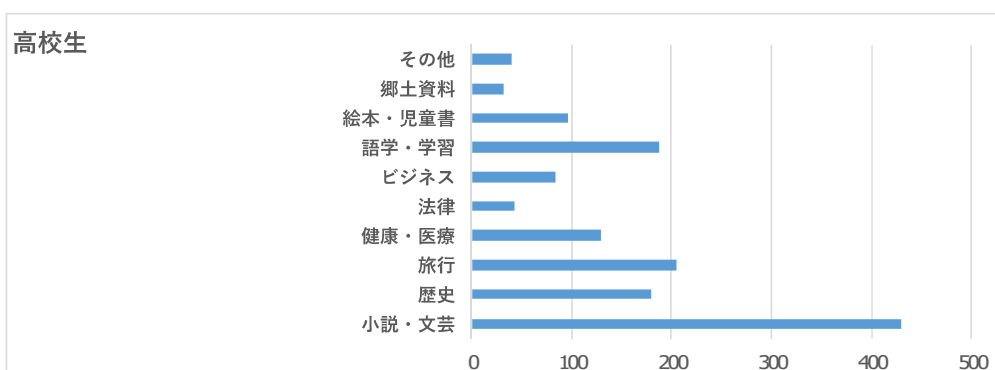
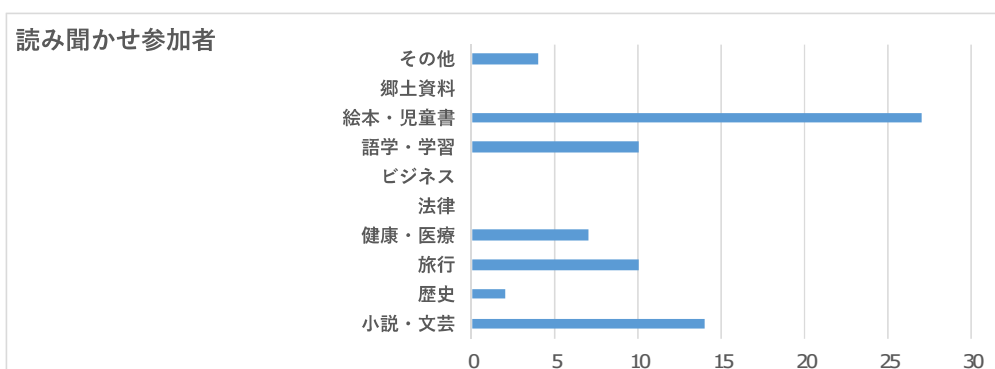
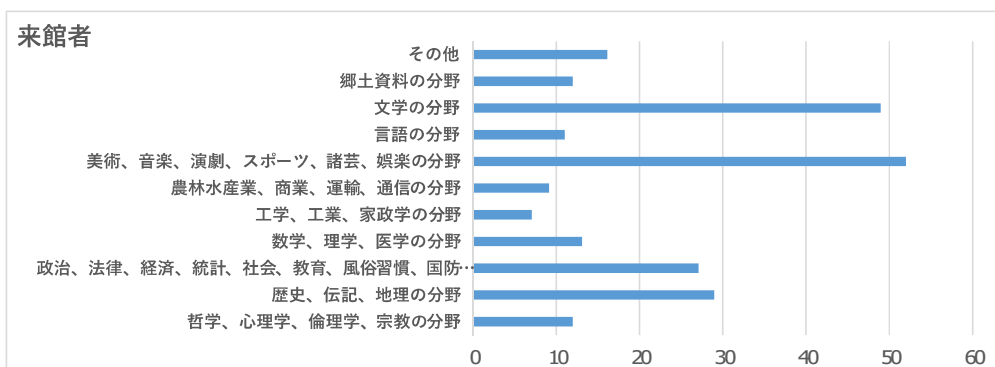
するとしたら、どのような分野の充実を希望しますか。(回答3つ)

「子育て・教育」が読み聞かせ参加者で1位、高校生と市職員でともに2位、「仕事を進める上での能力アップ(パソコン、英会話等)」が市職員で1位、読み聞かせ参加者で2位、高校生で3位、「健康・医療」が、来館者で1位、市職員で3位、「福祉・介護・年金」が来館者で2位、読み聞かせ参加者で3位、「相続・遺言・終活」が来館者で3位、「就職・転職」が高校生で1位となっている。



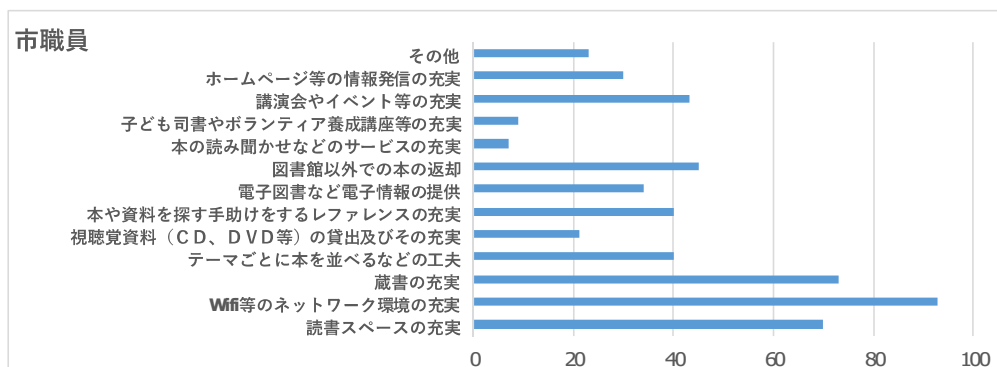
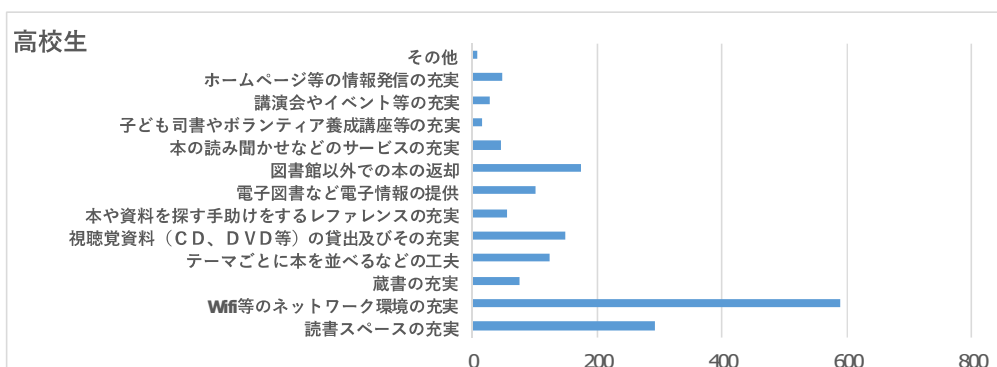
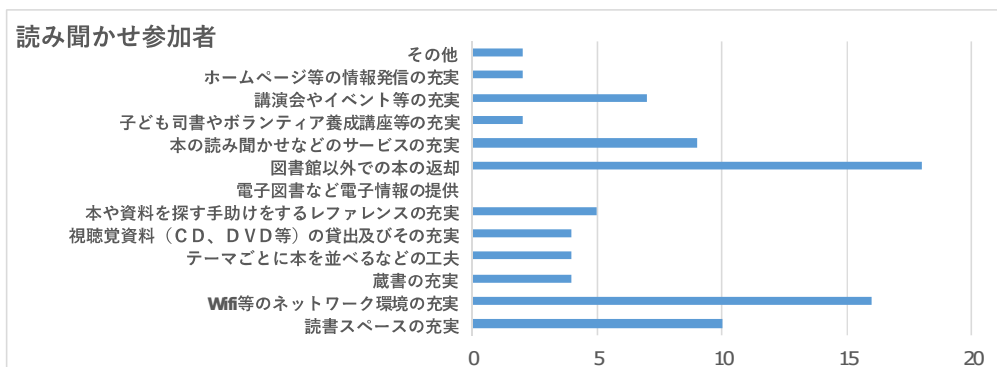
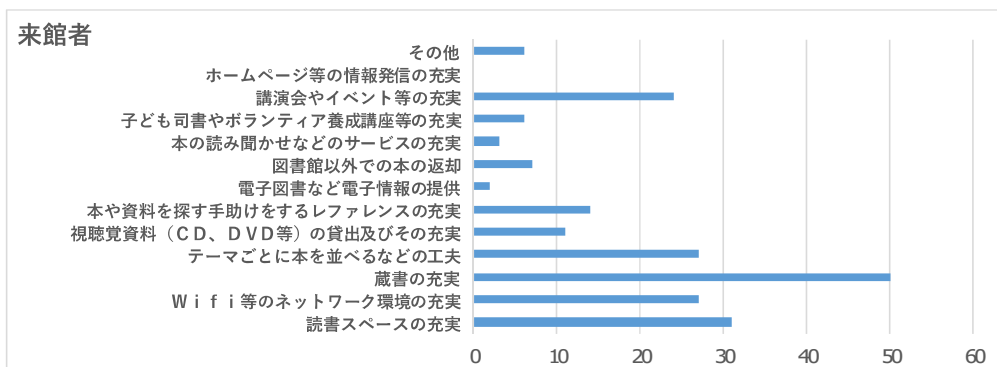
問 12. 図書館に充実してほしい本や資料のジャンルをお聞かせください。(回答いくつでも)

来館者で、「美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽の分野」が1位、「文学の分野」が2位、「歴史、伝記、地理の分野」が3位となっている。また、「小説・文芸」が、高校生と市職員でともに1位、読み聞かせ参加者で2位、「絵本・児童書」が、読み聞かせ参加者で1位、市職員で3位、「旅行」が高校生と市職員でともに2位、読み聞かせ参加者で3位、「語学・学習」が、高校生と読み聞かせ参加者でともに3位となっている。



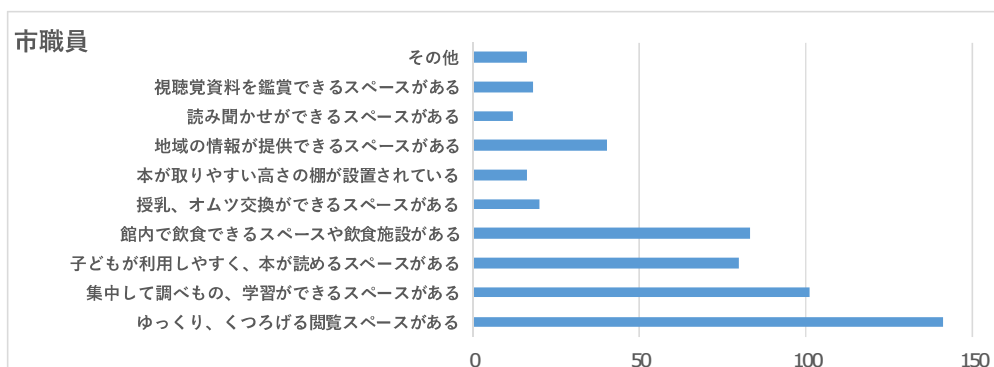
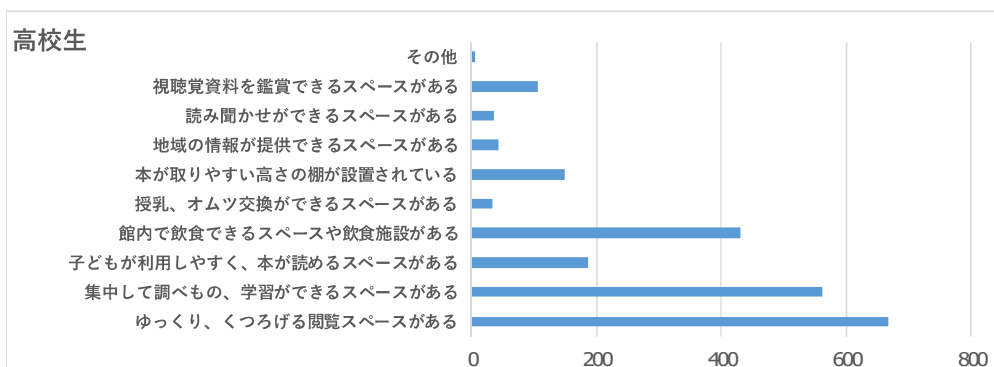
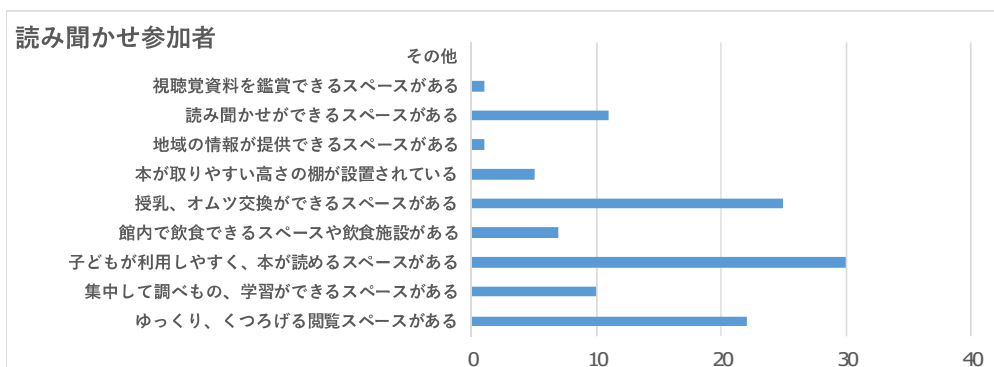
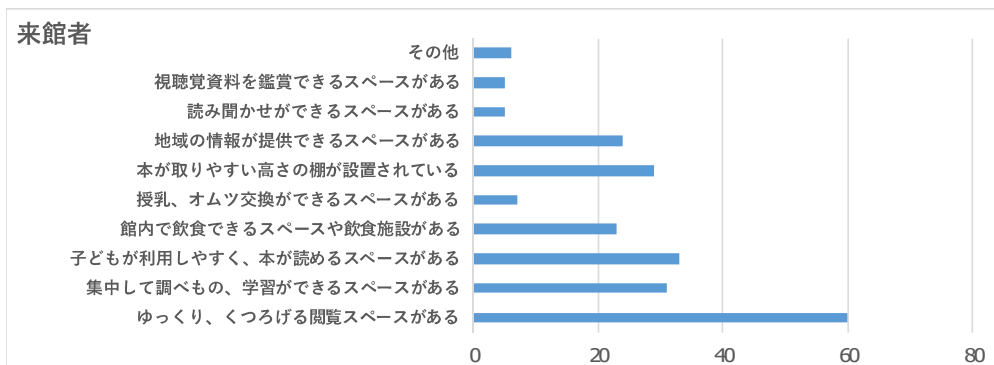
問 13. 図書館を今後さらに利用しやすくするために、どのようなことが必要か。(回答 3 つ)

「WiFi 等のネットワーク環境の充実」が高校生と市職員で 1 位、読み聞かせ参加者で 2 位、来館者で 3 位、「蔵書の充実」が、来館者で 1 位、市職員で 2 位、「図書館以外での本の返却」が、読み聞かせ参加者で 1 位、高校生で 3 位、「読書スペースの充実」が 2 位、「読書スペースの充実」が、来館者と高校生でともに 2 位、読み聞かせ参加者と市職員でともに 3 位、「テーマごとに本を並べるなどの工夫」が来館者で 3 位となっている。



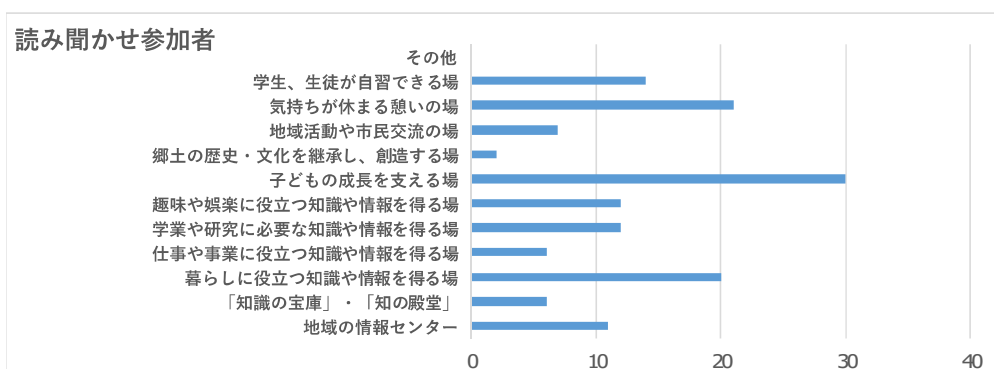
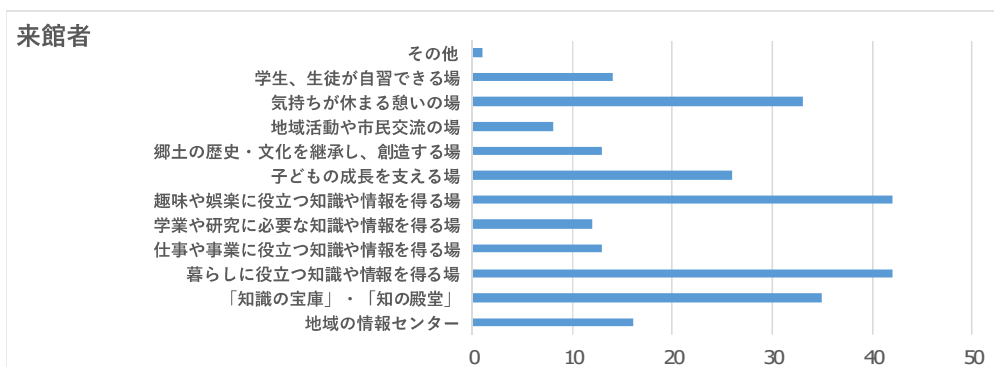
問 14. あなたが望む施設はどのような施設ですか。(回答 3 つ)

「ゆっくり、くつろげる閲覧スペースがある」が、来館者と高校生と市職員とともに 1 位、読み聞かせ参加者で 3 位、「子どもが利用しやすく、本が読めるスペースがある」が、読み聞かせ参加者で 1 位、来館者で 2 位、「集中して調べもの、学習ができるスペースがある」が、高校生と市職員とともに 2 位、来館者で 3 位、「館内で飲食できるスペースや飲食施設がある」が、高校生と市職員とともに 3 位、「授乳、オムツ交換ができるスペースがある」が、読み聞かせ参加者で 2 位となっている。



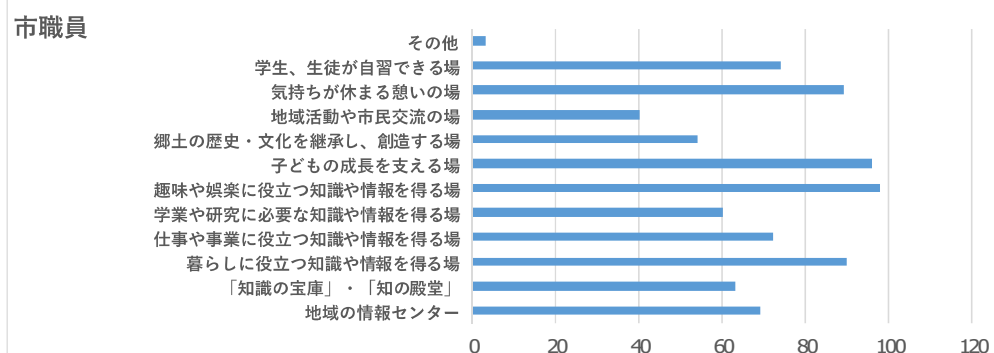
問 15. これからの図書館がどうあって欲しいと思いますか。(回答いくつでも)

「趣味や娯楽に役立つ知識や情報を得る場」が、来館者と市職員とともに1位、「子どもの成長を支える場」が、読み聞かせ参加者で1位、市職員で2位、「暮らしに役立つ知識や情報を得る場」が、来館者で2位、読み聞かせ参加者と市職員でともに3位、「気持ちが休まる憩いの場」が、読み聞かせ参加者で2位、市職員で3位、「知識の宝庫・知の殿堂」が来館者で3位となっている。



高校生

質問せず



サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
①窓口の対応	カウンターの方はいつも丁寧、親切でありありがとうございます。
	困ったときや、質問に対し、温かい笑顔の応接・態度、迅速に解決してくれるので、声を掛けやすいし、図書館に足が向く。
	以前に比べてとても利用しやすくなった。司書さんたちの対応も感じがよい。他都市から取り寄せてもらって読める本があることはありがたい。イベントにも工夫がなされていて努力がみられる。
	運営が変わってから、図書の変化・充実がアップ、そして窓口の職員さんの対応が良くなったと思っています。
	いつも利用させていただいています。職員の方が気持ちのよい対応をしてくださるので利用しやすくありがたいです。ただ一度、古い本を借りて返す時に、職員の方が本をぺらぺらとめくって、「借りたときからこうなっていましたか？」と聞かれたことがありました。とても古い本だったので私も扱いに気をつけていたのですが・・・その時は少し悲しい思いをしました。
	窓口が外部委託になってから、非常にレベルアップしていると感じています。かといって、対応は冷たいものではなく、いつも親切です。委託管理して成功しているよいモデルだと思う。いつもありがとうございます。
	初めて利用しました。子どもに絵本を借りました。たくさんの絵本があつてとても楽しかったです、おすすめの絵本など分かりやすくしてもらえると、もっと選びやすい。スタッフの方が親切でまた利用したいと思った。
	子どもの本を借りたり、返却したり利用させていただいています。淡窓図書館の職員の方は親切だと感じています。子どものスペースしか利用したことがないのですが、本棚も子どもがとりやすい高さで良いと思います。大きな絵本はここで初めて見たのでとても驚きました。息子も喜んでいました。
	学習室が利用しやすくてとても便利。司書さんたちが様子をこまめに確認してくれるのもうれしい。
	図書館の受付の方の対応がとても良くなったと感じます。
②書籍について	小説が少ないと思う。新刊のしばらくは予約ばかりで本棚に並ぶのに時間がかかる気がする。
	旅の本が古すぎる。(新しい情報がほしい。)
	法律の改正前の本は片づけてほしい。
	古い本や汚い本が多い。雑誌等はもう少し種類を変える見当が欲しい。利用者からのアンケートは気軽にいつでもできるようにしてください。
	経済や法律の本は古くて5年以上前の本は全く役に立たない。利用の少ない本は思い切って処分してください。
	より一層蔵書を増やす
	物語のCD、ミュージシャンのDVDを希望する。
	英語教育が重視されてきた時代ですから、日本語の読み聞かせと同じくらい、家庭で洋書の読み聞かせでもできたらと思います。日本語の本を英語にした本より、洋書の絵本の充実がお願いできたらうれしいです。戦いの本は別ですが、絵本は言葉遣いの良い本を増やしていただければと思います。絵本を通じて親は教育していますから。
	雑誌をもう少し充実してほしい
	今のままでもよい。特別不満はない。作者ごとに年代順に分けられれば良いと思います。大分県が舞台になっている小説を知りたい。自分の家系図を制作したいと思うが専門のやる気のある人(若い方)がいると相談しやすい。
	今のままで満足ですが、新しい本が読めたらもっとうれしい。無理ですね。
	雑誌類の種類を見直してほしい。誰も読まないようなものが多い印象。
	様々なジャンルの児童書、絵本を充実させていただきたい。
	動物や動物の医療に関する本を増やしてほしい。
	最新の本を早く取り入れてほしい。
	科学の本を増やしてください。
	小説を増やしてほしい。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
②書籍について	マンガなどあると人がたくさん来ると思う。
	どこの学生も使うポピュラーな専門書(内田民法など)は初心者でもわかりやすいと思います。
	市の図書館なので仕方ないかもしれませんが、蔵書が網羅的になりすぎている感があります。絶対数を増やすのではなく、インターネットで情報を入手できるものなど、需要がないものは思い切って減らすこともできれば、図書館に魅力を感じない人も興味が沸くのではないかと思います。
	小説の蔵書が少なく、古いように思います。新刊をもっと購入し、その情報を発信すれば、利用者が増えるのではないかと思います。
	子どもが図書館に行ったら楽しい本との出会いもあるし、何でも調べものができると思えるような、子どもの興味が引くようなより専門的でマニアックな蔵書を増やしてほしいです。
	古くなったものでもよいので、週刊誌やスポーツ雑誌(図書館に入って左側にある雑誌類)を人の集まる場所(市役所1階ロビーなど)に置いてもらうと再活用や図書館の周知にもなってよいのではないのでしょうか。※いらなくなった本をあげていると知ったので。
	いつも、子供の児童書で利用させてもらってありがとうございます。文章を読ませたいと思うのですが、文字が多すぎると、敬遠されるし、少なすぎると、もの足りないで、ちょうどよくて、興味がひくような本がどんどん入れ替わるといいなと思います。
	雑誌について、もっとたくさん種類があれば良いと思います。
	図書館の蔵書を充実してほしい。
	現状のままでは蔵書数を増やしていくにも限界があるかと思います。別館で子どもがくつろげる児童図書館があれば、子どもがもっと来館するようになると思います。
	市内の民間書店では売れ筋の本は手に入るが、売れなくても各分野における古典的な名著や専門書と言われる本はまず手に入れることはできない。その意味で、日田市のような地方都市で世界の一流に触れることのできる唯一の場所が図書館といえる。(インターネットもあるが玉石混交、断片的な知識、情報しか得られない。)。したがって淡窓図書館には、長い歴史の中で淘汰されてきた名著と言われる本は、ぜひとも蔵書としてそろえてほしい。(借りる人が少なくても蔵書としておいていることが重要)
	本棚の下段が低く、ほとんど下の段の本は見ないので、せめて、膝の高さ位にしてほしい。
	時代小説の文庫本スペースを作してほしい。
	絵本コーナーがひらがなの文字になって見やすい、きれいに見える。
	雑誌のコーナーは、座り込んで探さないといけないので、高齢の方はきついし、また、私自身も探しづらいです。
	年齢別におすすめの児童書コーナーがあると、読み聞かせをする際に参考になると考えます。スタッフとおすすめの本コーナーは、日頃、手にしない本があり参考になります。色々な図書館の新しい取り組みを楽しみにしています。
	探した本をパソコンで調べても場所がわかりづらく探し当てられない。
	どこに何の本があるかわかりづらい。
	日田出身の作家コーナーがあるとよい。咸宜園で学んだ人物の紹介。咸宜園で行われた教育の内容紹介と、それを参考に小学校で行われてきた(生徒が行ってきた)善行の紹介(あいさつ、ごみひろい、下駄箱の靴そろえ、他人に迷惑をかけない行動 等)及びそれを継承していくための情報発信
	進撃の巨人コーナーの設置
④施設について	読書に集中できるようなスペースがあるとうれしい。例えば、カウンターのような座席でよいので前方に人がいない等
	誰でも気軽に使える開放された施設だと思う。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
④施設について	大きな書店も経営が立ち行かなくなるご時世で、図書館はその町の教養を表す場所と思う。ベストセラーくらいしか置かない書店も多く、その点でも図書館は古い本や、著名でない作家の本も置いてありがたい。いろんなイベントや館内も工夫しており子どもも通いやすい施設でありがたい。
	いろいろな話ができる場所を希望する。時々テーマを決めて情報交換のできる場、だれでも気軽に参加できる場を希望する。地震対策として、子供の図書棚はなるべく低く、本が落ちないように希望する。
	時間外に返却ポストを利用する際、車1台分のスペースが返却ポスト付近にあると路上駐車をせずに済むのでありがたいです。また、市民を信頼して入退館ゲートシステムを導入していないと思いますが、利用カードを利用して駐車場ゲートを開け返却できるようになれば、もっと利便性は高まるかもしれません。
	猛暑、厳冬時の居場所的な面も備えていると感じています。一市民として支えていければと思っています。運営ありがとうございます。
	武雄市図書館を参考に考えています。現状のスペースでは無理かと思いますが、堅苦しいイメージの図書館を払拭し、コーヒーを飲みながら雑誌を閲覧するなどのソフトなイメージに変えられれば、市民の出入りも多くなるのではと思います。また、入ってすぐの左のソファのコーナーは何となく無為な人達のくつろぎの場になっているように思えてなりません。イスとテーブルに替えるなど、考えられないでしょうか。
	小さい子供を連れていくと「小さな声でおしゃべりしないといけない」というルールがわかっていないので注意をされ、居づらくなった経験もあり、小さいうちは図書館を利用しづらいと感じたことがある。子どもにたくさん本を読んであげたいと思う反面、周りの目が気になったりするので、小さい子が普通に話せるスペースで本の閲覧ができたらいと思う。
	小さな子供がいると、オムツや授乳があるので、なかなか利用したくてもできないのが現状です。図書館は私も好きで、出産前は月に2冊ほど本を読んでいたので、小さい子供がいても利用できるようになればうれしいです。
	未就学児がいろんなこと話しながら過ごせる場所がほしい。
	飲食可能で本を読んだり勉強できるスペース、小さい子供が大きい声をだしても大丈夫なスペース、一人歩きできない子どもが一緒に行っても安心できるように広いマットや畳のスペース、子どもの声や泣き声で周りに迷惑をかけていないかという不安を解消できるようなスペース。
	中3の受験の時、勉強をする場所がなく、日田の図書館に行ってみようとしたら、勉強する場所がわからなかった。
	飲食ができるスペースとできないスペースの2つがあればいいと思う。
	図書館の2階やすぐ近くに軽食が食べられるイートインコーナー、お店があったらよいと思う。
	学習のできるスペースを増やしてほしい。
	照明をもう少し明るめにしてほしい
	話のできるスペースはほしい。
	飲食ができるスペースを作してほしい
	もっと勉強ができるスペースがほしい
	静かにできる場所と話ができる場所がほしい。
	飲食可能なスペースがほしい
	静かにしなくていい楽しい場所があってほしい。
	もっと学習がしやすい環境にすると、もっと使う高校生が増えると思います。
	スペースの問題があるが、隣接しているウェルピアと合わせてカフェスペースを設置したりできると面白そう。
	カフェ等との併設
	ゆっくり滞在したいので飲食コーナーが欲しい。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
④施設について	乳幼児期から図書館で過ごせるようなスペースの工夫(泣いても、読み聞かせしても、授乳しても大丈夫という空間)が、静かな学習スペースとは別にあると、乳幼児期から図書館や本に対して親近感がわくのではないかと思います。
	日田市にはちよつと立ち寄って時間がつぶせるカフェや、自宅以外で勉強できる学習スペースがほとんどない。私も日田市に初めて来た際、自宅以外の集中できる場所で学習したいと思い、図書館の学習スペースにいきましたが、以前住んでいた市町村のように仕切りのついた学習スペースがなく、あまり集中して学習できる環境ではないなと感じたのを覚えています。学習スペースの充実を希望します。
	読書スペースについては、1名ずつのスペース(しきりがあって1名用の机と椅子がある)に分かれていると、大人の読書用にも学生の勉強用にも使いやすいと思います。その読書スペースと、子ども・幼児用に読み聞かせもできる読書スペースは離れているほうが望ましいと思います。(子どもの声や、読み聞かせの声が聞こえると読書に集中できないため)読み聞かせもできる子ども用スペース内の隅に、おむつ交換できる場所と授乳室(授乳室は1名用のソファを置いて仕切られており、3組分ほどあるとありがたいです)があればいいなと子育て中思っていました。子育て支援センターでは他者と関わりながら過ごすスペースという印象が強く、図書館のほうは、人の気配は感じつつも他者には干渉せず親子で本を読んで過ごせるという印象があったからです。
	日田市として市立図書館をどう位置付けるか。専門書でも何でも揃っている総合的な図書館を目指すのか、市民が使いやすい憩いの場と利用出来るような図書館を目指すのか。後者の場合、町の本屋さんとの住み分けの問題や、飲食可や子供が遊べる空間の設置などなど、幅広いろいろ考えられます。中途半端な状態ではなく、どちらかを進めていくとしたら、前者の場合は、図書館ではない空間として市民が憩える場に、(図書館の)本や雑誌を置くスペースを作り、閲覧や貸出を行うこともよいかと思います。後者の場合は、専門書を充実させた資料館のような施設を確保する必要があります。日田市内では、貴重な古文書等が失われていたり、市外へ流出していたりという話も聞きます。そういった資料を保管・閲覧出来る施設の確保も急務かと思います。いずれにしても、先に示したように、まずは市が、図書館をどういう位置づけで運営するのかをはっきりさせることだと思います。
	図書館の印象は、静かで落ち着けますが読書するスペースはあるものの他のお客様と目が合いそうなテーブルしかなかったような気がしましたので、個人でゆっくり読めるスペース(仕切りで区切った)などがあると良いかもしれません。
	来客数が多い図書館はどういったサービスを行っているのか。わかっているとは思いますが、図書の充実だけでは満足できません。いつになるかわかりませんが、図書館の建て替えが実施される際は市民の意見を十分に反映し、先進地と肩を並べる立派な施設となることを望みます。
	図書館は全国どこでも本を借りる場の役割であるので、そこから変化しないと伸びしろは小さいと思います。福智町の「ふくちのち」のような場所が日田の図書館にも求められていると思います。学生が集う場、親子連れが集う場、モノ作りができたり読み聞かせがあってもいいなど、誰でも気軽に図書館に集う場になんてほしいと思います。図書館もアオーゼも博物館もありますので、興味のある人じゃなくても、そこに行きたくなる場所づくりが大事だと思います。
	県内の図書館(大分市や杵築市)のように新しい図書館がほしい。
	子供用トイレを設置してほしい。
	武雄図書館などのパクリでいい。理想をもって、計画し、実行してもらいたい。日田市役所の職員として、日田市民が自慢できるような施設を目指し、図書館職員一人一人がチャレンジしていくことを望みます。
	飲食スペースの充実等
	お茶やコーヒーを飲みながらくつろいで本を読めるスペースがあると人が集まるのではないかな。規模は小さくても、くつろぎのある空間が欲しい

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
⑤サービスについて	子どもや高齢者が助かると思うので、図書通帳の導入を考えてもらいたい。
	壁画も変化があって、おもしろいです。節分の鬼はかわいいです。これからも楽しみにしています。
	読み聞かせできる場所の表示をしてほしい。
	長い間借りていると、読んだことのある、ないの記憶がおぼろげで、読み始めて気づく。簡単な履歴検索できるとよい。
	小学生の頃から利用しており、とても愛着のある図書館です。要望をあげるとすれば、入ってすぐのところに分かりやすい案内図があるとうれしい。特に2階を利用しているのか、どんなスペースなのかが分かりにくい。また、昔から独特の匂いがあります。石油系、空調のせい？何分かいると気にならなくなりますが、入館した瞬間は気になります。
	日田にきて一度も図書館を利用したことがありません。日田市民であればだれでも本を借りることができるのでしょうか。利用方法やこういった図書館などがわかるパンフレットなどがあると利用しやすいと思う。
	家まで本を配達みたいなものがあればと思う。
	Wi-fiをつけてほしい。勉強に関する本を学習室においてほしい。
	本がたくさんあるので、作家別にわかりやすいような館内マップがほしいです。
	ネットなどでの配信などで、新刊の情報がほしい。
	家の近くで本を返すことができるようにしてほしい。学習スペースで、小学生、中学生、高校生、一般など分けて利用できるようにしてほしい。
	どこにどのようなスペースであるか、わかりやすい案内板があるとよいと思います。
	広報等で利用方法の周知していただけると助かります。また、小・中学生向けに利用方法を教える取組みもよいのではないのでしょうか(すでに取組まれてましたらごめんなさい)。
	普段本を読まない層にもアピールできるように、何かテーマのあるイベントの開催と、そのイベント内容に沿った本の紹介ができるといいと思う。
	地元企業からのパンや野菜等を販売してみてもどうでしょう。その野菜を販売することで地域情報の発信に繋がる、その野菜から選書へと繋がる、親子の会話に繋がる等。
	インターネットで蔵書予約をするために、実際図書館に行つての手続きが必要になる。
	借りたい本の場所をパソコンで検索し、表示された場所を探す際、その場所がない場合がある。また、どの棚にあるか示されても、そこから探すのに時間がかかるので、「どの棚の何列の何段目」まで細かく示してもらえると大変助かります。もしくは本を探す際に気軽に職員にお願い出来るサービス体制があればうれしいです。
	図書館におすすめの本を紹介してくれるような人やスペースがあるといいなあと思います。新刊だけでなく、古い本でも本屋さんみたいにポップがあると借りて読みたくなっちゃいます。
	たくさん絵本があって、色々読ませたいのが親心ですが、どれを手にとっていいのかわからなくなるときがありました。何歳にどんな本がおすすめなのか、提案してくれると、特に第一子のお母さんなんかは助かると思います。絵本でも小説でも、作家さんと呼ぶことは難しいでしょうが、なにか子供と参加できるたのしいイベント(できればお土産付き)があれば参加したいです。
	夕方遅くまで開いている日を作り、イベントなどをさせていただくと今まで行けなかった人も行ける、興味が沸くのではないかと(読み聞かせ、ワークショップ、音楽等コラボしたイベントもいい。地域で活躍している様々な団体等の活躍の場づくり(読み聞かせだけでなく)、地域力を借りたイベントをすることでもっと図書館が楽しくなりそう)
	地方にしかできない、地域の歴史などの資料収集に重きをおき、その他はWi-Fiを使い放題にすれば、それでいいのではないのでしょうか。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
⑥その他	貸出カウンターでの並び方を店のようにならべて待ち、空いた方へ進むようにしてほしい。
	今までどおり9:00に開館してもらえればよい。
	図書がなくなるといふ件。カウンターが奥にあるからでは。出口に見張りをつけるのは大事かと。
	借りた本の中に、前借りた人のもののレシートが入っている。よく中を調べて、もう少し丁寧に整理をしてほしい。(仕事が粗い。一考を)
	構造上の問題かもしれないが、私語が多くよく通る図書館になっていると思う。市民のマナーアップを求めたい。
	以前は大鶴に住んで全く利用したことがありませんでした。何となく近寄りやすいや仕事が忙しく、わざわざ出てくるのが大変です。周辺部の人たちももっと利用できればと思います。
	休館日が多すぎるのでは？
	もっと、気軽に行ける感じにしてほしい。
	もう少し息をしやすいようにしてほしい。
	誰もが利用しやすい環境づくりをお願いします。
	平日の営業時間を長く設定してほしい。例えば大学図書館などであれば11時まで開店している。そこまで営業時間を延ばさなくてもいいが、仕事帰りや学生であれば勉強時間を確保するためにも余裕をもって立ち寄れる図書館にしてほしい。
	職員と話さずに本をかりられる環境にしてほしい。
	ネットで完結できるとありがたいです。”
	においがきついことがある。月に1回程度趣味の講座から発展したアロマデーを設けるなど、精神的にもよい、行って、くつろげる日があってもよいと思う。現在は、忙しいので、バタバタと貸し借りのみ。コーヒーは、図書館も行っているが、違う方法のくつろぎ方でもよいと思う。
	開館は遅くても構わないので、ナイトサファリ的な「夜の図書館」の期間を設けたり、本屋大賞的な「淡窓図書館大賞」を作ってみたり、図書館合コン的な出会いの場として企画したり、日田市で作家発掘的な図書館主催の小説や絵本のコンテストをやったりしてほしいです。コーヒーやワインなどを楽しみながら、それらに関する書籍について語ったり、図書館にある料理本の中のメニューを作り料理教室などもあったらいいです。そして、図書館は面白く、書籍はネットよりも奥深いことをどんどん発信してほしいです。
	図書館に来るのがたのしみ。(どんな本があるかワクワクします。)これからもよろしくをお願いします
	わからないことがあったら、職員に聞きますのでよろしくお願いします。
	アンケートの問8のジャンルのまとめ方は①～⑦まではまとめすぎているのでは？結果を出してもとらえにくいのではないかな。
	図書の貸出など時間的に以前より良くなったと思う。図書館の周りに草花が見れることは、大変良いので続けてほしい。花に対して思いやりもほしい。
	時間にゆとりがある時は利用したいです。
	学生の頃は勉強をするためよく図書館を利用していましたが、大人になるにつれて利用することがなくなりました。読みたい本は古本屋さんなどで購入しています。産後、また利用したいと思う反面、静かにしなくてはならない場所に乳児を連れていくのをためらいます。また、図書館でどんな活動が行われているかインターネット等で分かればよいと思う。
	まだ一度も利用したことがないので、これを機に利用していきたい
	いつも学習室を利用させてもらっています。ありがとうございます
	静かで集中できる良い環境だと思う
	なかなか行けないけど図書館が好きです。
	どうやった本を好きになれるか。
	利用したいとは思いますが、図書館を一度も利用したことがなく、利用方法がわからないため利用していません。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
⑥その他	いつもお疲れ様です。アンケートありがとうございます！
	大学生時代に利用していました。大学では法学と経済学を履修していました。
	土日や長期休暇に帰省した時に、大学では基本だった専門書が全くなく、レポートなどの参考にしたいとできないことがありました。
	佐賀県武雄市の人口規模は日田よりも小さいが、図書館が充実していると聞いた。
	日田は若者が利用できる場所が少ないので、淡窓図書館が若者の憩いの場になればいいと思った。
	図書館程、無差別に人が集まる場所はないと思います。図書館の可能性に期待します！
	いつも図書館を利用させていただいています。
	子供が幼く、「騒がしくてほかの方に迷惑がかかるのでは」と言う理由で、図書館には行くことがありません。ほかの子育てママからは「大丈夫よ」と言われても、(図書館＝静かに)と言うイメージなので、中々足が向かないのが現状です。子供が大きくなったら利用させていただきます。
	時間に余裕のある部署に異動するか、退職したら図書館を利用したい。
	子どもの成長に合わせて本を読ませようと思うと、次から次に購入するのはきつい。図書館で借りることができて、とても助かっている。自分自身は本を読む機会が少ないが、世帯としてはとてもよく利用させていただいている。
	日田市の図書館には、ほとんど趣味の調べものをしたい時に利用しています。釣り、裁縫、鉱石、美術、写真などです。ただし、その調べ物の本と一緒に小説などの本も、借りる事があります。
	問10～14までのサービスについて知らなかったので広報活動・情報発信が必要だと感じました。市民の方は職員に話しかけづらいとよく聞きます。なので、こんなサービスがあるよ～だけでなく、このサービスを受けるにはこうすれば良いですよ～の情報までわかると活用が増えるのではと思いました。
	家を建てる時に家づくりの本を借りました。買うとコストがかかるけど、過去に発行したものを含めている色々な種類の書籍を見たいとき、研究したいときに図書館は便利だと思います。それと子供の絵本なんかは、買っても子供が興味を示さないこともあるので、小さいときはたくさん利用させてもらいました。ブックスタートの本もずっと気に入って読んでいました。ありがとうございます。
	図書館に入った瞬間の静けさや本がたくさん並んでいるところ、独特の雰囲気が好きです。これからも頑張ってください。
	今の淡窓図書館になって、最初は「きれいだな」「使いやすいな」と思っていたが、時代の流れとともに、「なんか古臭い」「面白味がない」などの印象に代わってきた。それは、私自身が年をとったせいでもあるかもしれませんが、図書館自体も「時代とともに変化」「成熟」をしてもいいのかもしれない。
	どことなく暗い。日田市内には、休日に行ってみようかな、ゆっくり過ごしてみようかなと思える場所がない(公園は他自治体より充実していると思います)。そのため、市外に出掛けの方が多い。市内唯一の図書館の機能を充実することで、日田は素敵なおとこだな、住んでみたいと思う方が増え、人口減少の歯止め効果がある。
	静かな図書館から、賑やかさも備えた図書館へ、などなど、これまでと違った価値(ニーズ)に応える空間になると、いいかも。
	夏はもう少し早くから開いていると学生も市民も効率的に有効に図書館を使えると思うことがあった。
	行きたいけどなかなか時間がないので週末など少し遅くまで開いている日があると嬉しい。
	開館時間が長くなり、とても良いと思います。本は好きですが、家では収納場所が限られていますので、読みたい本は、インターネットでの予約で、よく利用しています。ゆっくり、くつろげる場所になってほしいと思います。
	武雄市の図書館に行ったら利用者が一杯でした。民に任せたい方がいいのではないのでしょうか。

サービス等に関する自由意見一覧(項目別)

項目	内容
⑥その他	都会では入館料をとる「本屋」が大盛況のようです。淡窓図書館ではとても太刀打ちできないでしょう。来館する、利用する価値があることがもっとも重要です。その方向性を決めるアンケートで存続も含めて大事な岐路。市民のないものねだりにすべて迎合する必要はありません。図書館の新しい価値の創造も必要ですが、淡窓図書館が長い歴史の中で培ってきたものを個性として継続していくことも大切なのではないのでしょうか。まだ、咸宜園の敷地に図書館が建っていたときの話です。SF好きな子どもだった自分を司書(先生、と呼んでいた)が覚えていて、「次はこれ、どう」などと声をかけてもらってたことを思い出します。ノスタルジーだけで図書館を語りたくはありませんが、ただ一言、本とのよい出会いづくりを今後も続けてもらいたいものです。 図書館に行こうと思うことは少ないですが、本屋さんやレンタル屋さんには行きたいと思います。何故でしょうか。原因は様々あるのでは。外から中の見えない図書館、お店みたいな宣伝のない図書館、図書館という固いイメージ。とにかく大変でしょうが、歩いている人を立ち寄らせる工夫、遠くても図書館に行こうと思わせる工夫をお願いします。 読みたい本などは、電子ブックを購入したほうが後々便利が良いので、図書館には足がなかなか向きません。将来、仕事も卒業して、ゆっくり本が読める時間が取れるようになったら、図書館に入り浸りたいとそんなことを思っています。昔は、毎月5冊以上読書していたのに、そんな時間も取れず、何もかもスマホやタブレット等に頼り切りになっていますが、タブレットで雑誌やコラムなどを読むのも便利です。 本にこだわりすぎるのでは、時代も変わってきているので、図書館という従来からの概念を改める時が来ているのでは・・・田舎の図書館はなんでもやるべき。既成概念、法律などにとらわれない、自由な発想で市民本位の運営をしてはいかが・・・。